

緑の基金

2017 October
No. 33



平成28年度
長野県林業関係ホスター等コンクール
国土緑化・育樹運動ホスターの部
長野県知事賞
宮田村立宮田小学校 小野友花里さん



公益財団法人 長野県緑の基金

公益財団法人 長野県緑の基金

基本財産の運用 で行う事業

当基金は、健全な森林づくりと緑豊かな環境整備を進め、長野県が緑あふれる豊かな県として発展することを願う県民の皆様からいただいた基本財産の運用益を核に、緑化推進活動を展開しています。

緑の募金 で行う事業

当基金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、「緑の募金による寄附金を用いて緑の募金及び緑の募金による寄附金の管理などの業務を行う者」として長野県知事から指定を受けた県内唯一の団体です。

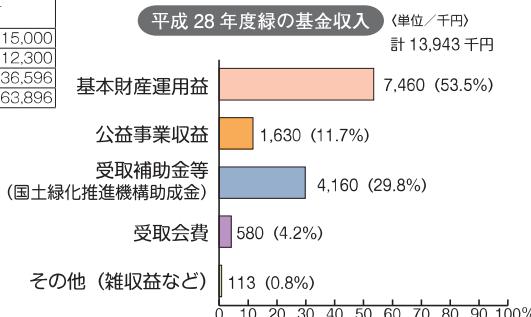
(公財) 長野県緑の基金の基本財産と緑の募金額

平成28年度基本事業

1,394万円余

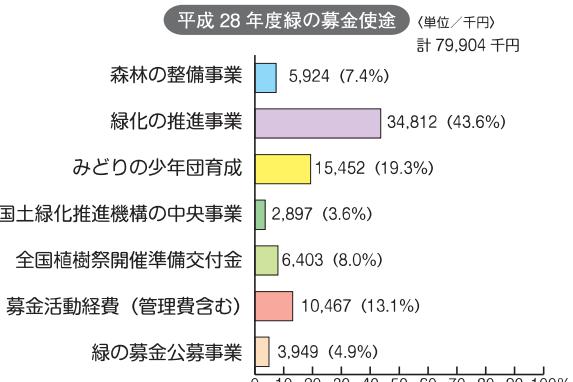
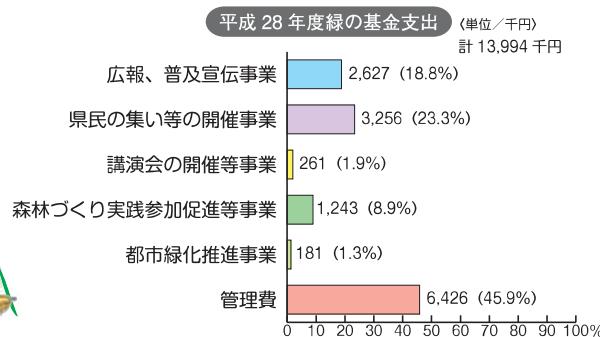
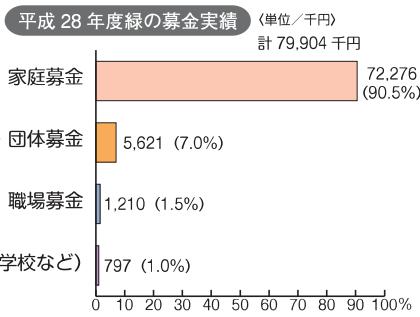
平成29年3月末現在の基本財産
6億3,896万円余 (単位:万円)

区分	計
長野県	15,000
市町村	12,300
民間(企業・個人)	36,596
計	63,896



平成28年緑の募金額

7,990万円余





森林・林業の啓発と緑化事業



絵本の刊行予告

「木が伝えてくれる物語」シリーズ第7巻【続 森のくまさん】

続編～小熊を連れた母熊と子どもたちは一緒に旅を続け、木曽川流域辺りへ辿りつきます。

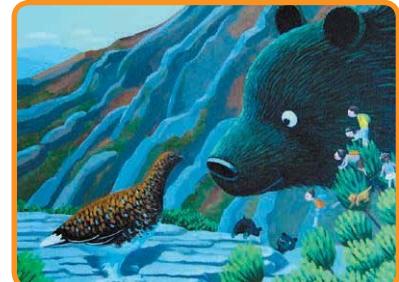
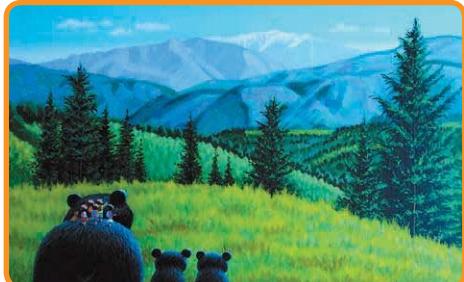
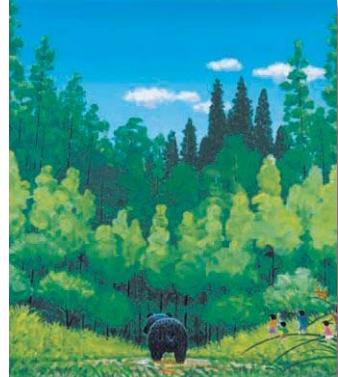
御嶽山の朝焼け、雷鳥、オオヤマレンゲを見付けたりと、木曽ならではの出逢いが待っていました。シリーズ第7巻はH29年12月発刊予定です。

今作品もイラストレーター・絵本作家 藤岡牧夫氏による書き下ろし作品です。

植物や動物を育み、清らかな水を供給し、そして、土砂災害や地球温暖化を防止してくれる森は、私たちの暮らしに欠かせないものです。

子どもたちにとっての森は、自然に触れ、様々な生物に出会え、色々な体験が出来る素晴らしい場として見直されてきています。

絵本「木が伝えてくれる物語」シリーズは、子どもたちの心に木を植えるプロジェクトです。一人でも多くの子どもに森や木からのメッセージが届き、未来を生きる心の支えになることを祈っています。



森林づくり等実践参加の促進

◎森林環境教育指導者研修会

子どもたちが、森林の重要性について自然に親しみつつ学ぶことができるよう、小中学校の教職員を対象に森林の現状、樹木検索法など森林環境教育に関する研修会を行っています。平成28年度は、東信地区の先生が参加され、上田市民の森公園を会場に行いました。





ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール

平成28年度、森林・林業の振興に貢献された個人や団体、ポスターなどの優秀な作品を制作された児童生徒を長野県との共催で表彰し、4部門20名の団体・個人に長野県緑の基金理事長賞を贈呈しました。

また、木の文化を大切にする心を育てるため、木工工作コンクールを長野県木材青壯年団体連合会と共に催して優秀作品を表彰しました。

長野県緑の基金理事長賞

● 林業関係ポスター等コンクール

国土緑化・育樹運動ポスターの部

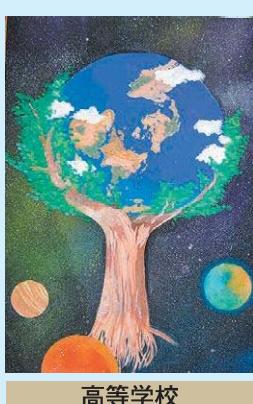


● ふるさとの森林づくり賞

森林づくり推進の部

(敬称略)

名 称	市町村名	主な 内 容
小川耕地財産区	喬木村	クリンソウの群生地として有名な喬木村九十九谷森林公园を含む広大な森林を管理するとともに、松くい虫被害等により荒廃した森林を「キノコ山」として再生することを目指し、子供から大人まで多くの人が楽しめる森林づくりに取組んでいます



平成 28 年度理事長賞受賞作品



小学校低学年

辰野町立辰野西小学校
小澤 茉央さん



小学校低学年

辰野町立辰野西小学校
尾縁ラファエルさん



小学校高学年

箕輪町立箕輪東小学校
漆戸 優希さん



小学校高学年

須坂市立旭ヶ丘小学校
近藤 和奏さん



中学校

才教学園中学校
田邊 凌さん



中学校

南箕輪村立南箕輪中学校
渡邊 美早紀さん



高等学校

佐久平総合技術高等学校
金井 あゆかさん



高等学校

豊科高等学校
宇留賀 乃杏さん

緑の基金ピンバッジ



「1滴の命の水は
1本の樹から生まれる」
という想いを形にした
ピンバッヂです。
多様な活動とともに、多くの
皆さんの胸に輝きますように！
(お問い合わせは緑の基金事務局へ)



箕輪町立箕輪北小学校
穂高 志秋さん



茅野市立豊平小学校
小平 美優瑠さん



「緑の少年団」国際交流事業

平成29年7月31日から8月6日に公益社団法人国土緑化推進機構主催の平成29年度「緑の少年団」国際交流事業に長野県を代表し、上山田小学校みどりの少年団員3名と指導員1名がロシア、ハバロフスクでの国際交流プログラムに参加いたしました。交流を通じてロシアの方々や他団員との絆を深めました。





県民総参加の森林づくり

平成29年度ふるさとの森づくり県民の集い (第68回長野県植樹祭) を開催しました

大会テーマ：この森に 夢と希望が つまってる
(長和町立長門小学校 山浦 朋奈さんの作品)

開催日・場所

- 平成29年6月3日(土)
- 小県郡長和町姫木平のエコーバレースキー場とその周辺森林
当日は素晴らしい晴天に恵まれ、約千人の県民の皆様の参加のもと、心地よいゲレンデの式典会場から蓼科山の雄姿を望むことができました。



記念木の贈呈

協賛企業から長野県に寄贈していただいた福島県産のソメイヨシノの苗木を、今回の植樹祭の記念木として広く植えていただくこととし、上小地域の四市町村と、来年の県植樹祭開催予定地の下伊那地域を代表して壳木村へ贈呈が行われました。



テーマ受賞者・表彰



みどりの宣言



記念木の贈呈

植樹の模様

今回は、昨年開催しました「第67回全国植樹祭」の開催理念である、植えて・育て・利用する「森林・林業のサイクルを、取り戻そう」を具現化するため、本県の代表樹種であるカラマツの人工林で行った帯状伐採地に、新たなサイクルの出発として再びカラマツの苗木約3,300本を植えていただきました。

また、福島県産のソメイヨシノ苗木の一部を、当日午後、記念木として長和町役場の敷地に植樹しました。

